

会 議 録（概要）

会議の名称	第5回佐渡市高齢者等福祉保健審議会
開催日時	令和3年3月16日(火)18時30分～18時50分
場所	佐渡市役所3階大会議室
議題	(1) パブリックコメント結果と計画案について
会議の公開・非公開 (非公開とした場合は、その理由)	公開・非公開
出席者	委員：山崎ハコネ、宮崎則男、大崎直樹、嶋田正也、須田信宏、金子義弘、永井恭子、小田隆晴、計良博樹、菊池博美、渡邊利明、磯野三男、田村あけみ 事務局：高齢福祉課長 吉川、高齢福祉課長補佐 小林、地域包括ケア推進室長 出崎、地域包括ケア推進係長 関口、介護保険係長 後藤、介護保険係主任 熊谷、高齢福祉係 長
会議資料	○ 事前配布資料 ・資料 No 1 パブリックコメントで頂いた意見について ・資料 No 2 計画案について ・資料 No 3 令和2年度第4回会議録 ○ 当日配布資料 ・資料 No 3 佐渡市高齢者等福祉保健審議会名簿一覧
傍聴人の数	なし
備考	

会議の概要（発言の要旨）	
発言者	議題・発言・結果等
小林補佐	それでは、定刻となりましたので、ただいまから第5回佐渡市高齢者等福祉保健審議会を開催いたします。 始めに事前にお送りしました資料も併せてご確認をお願いします。まず、本日の次第、事前配布資料No.1から資料No.3までと当日配布資料No.4までが本日の資料となります。お手元に無い方がいましたら、挙手をお願いします。 それから、本日、村川委員、後藤委員から欠席の連絡がありましたので、ご報告いたします。 2 会長あいさつ A委員より挨拶を申し上げます。
A委員	（あいさつ）
小林補佐	それでは、議事に入ります。佐渡市高齢者等福祉保健審議会条例第4条第3項の規定により、進行はA委員よりお願いします。
A委員	せん越ではございますが、進行させていただきます。 議題(1) パブリックコメント結果と計画案について 事務局から説明をお願いします。
熊谷主任	ご説明させていただきます。 資料1をご覧ください。 1月19日から2月19日の期間で、計画案をホームページや市役所窓口等で公開しました。 その結果、意見書は7枚届きまして、1枚の意見の中でも内容が複数に渡るものについては内容を分けました。従いまして、内容別件数は8件ということになります。 詳しい内容は、表をご覧ください。 1つ目は、民生委員との連携に関する御意見ということでした。こちらについては、右側をご覧ください。民生委員として相談を受けることでも支援に繋がりますという考え方を示し、引き続き連携をお願いしますという趣旨の回答案です。 2つ目は、高齢者グループホームや他の機関と一体的な施設を整備してはどうかというものの御意見でした。こちらについては、高齢者の住まいに関する部分が強いと受取れましたので、住まいに関しての施設は、今後の状況を見ながら必要性を勘案していきますという回答案です。 2ページ目にいきますが、3つ目です。建物や内装に佐渡産木材を使用してもらいたいという御意見でした。こちらについては、施

	設整備に関する公募における評価の一つとして検討しますという回答案です。 4つ目は、新しく介護施設をいくつも作ってほしいという御意見でした。こちらについては、施設の申込者数、現在の利用状況、介護施設で働く職員の確保状況と介護保険料等を勘案して、認知症対応型グループホームの新設と、介護老人福祉施設の建替えと計画していますという回答案です。 ここまでの御意見は計画の修正はないものとして、考えています。 5つ目が最後です。 市内で特色といえる医療、介護、福祉提供体制協議会やひまわりネットの活動と、地域包括ケアの姿をどうしていくのかが分からないという御意見でした。こちらについては、第8期計画案全体として佐渡市の地域包括ケアの姿を目指すもので、具体的な部分というのは、各事業において推進していくものと考えています。 また、市内で特色ある医療介護福祉提供体制協議会等については、現時点でも連携を行っていますので、計画書にその旨を追記しますという回答案です。そこは具体的にどこかというものですが、資料2の112ページをご覧ください。 この上段の4 介護サービスの確保と民間活力の活用の中の終わりのほうに、またから始まりまして、「佐渡地域医療介護福祉提供体制協議会等において、市内の医療及び介護に関係する人材の確保、育成や人員不足対策を進めていきます。」というところが追記したところです。 なお、資料2の計画案ですが、12月に委員の皆様にお示しした意見を反映しておりますし、細かい表現や、数字の精査を行っています。しかし、大きな柱である基盤整備等は変更していませんので、細かい説明は省略させていただきます。 また、計画が確定する時期ですが、今、新潟県にこの案で良いかという意見照会をしています。今週中には、その意見が来て、OKであれば、その後市長決裁を受けて完成するという流れになります。もし県から修正が必要ということであれば、事務局側で適宜修正を加えて、再度新潟県に意見照会を行うというものです。 本日は、資料1のパブリックコメント結果に関して、「この回答ではおかしいのではないか」などのご意見をお聞かせいただければと思います。 事務局からは以上となります。
A 委員	ありがとうございました。 事務局提案のパブリックコメント結果の回答案について、ご意見

	いただきたいということです。 いかがでしょうか。
委員全員	異議なし。
A 委員	また、この計画案についてはいかがでしょうか。何かおかしいところはございませんでしょうか。計画確定時期はいつごろでしょうか。
熊谷主任	3月31日までに市長決裁を得て計画の完成となりますが、前段として、新潟県からの意見がOKとならなければという状況でございます。
A 委員	わかりました。 この計画案についてはいかがでしょうか。
委員全員	異議なし。
A 委員	では、パブコメの結果としての計画変更箇所もこれでよいということで、審議会からの意見は終わりました。 以上で本日の議題は終了ということで、進行を事務局にお返しします。
吉川課長	高齢福祉課から情報をお伝えします。 地域包括支援センターです。現在は、高齢福祉課内に直営センターを設置していますが、令和3年度から市直営センターを廃止させていただき、両津地域、相川・佐和田・金井地域、新穂・畑野・真野地域、南部地域に区分けしまして、市直営センターを始める前の状態に戻す形で検討しています。 運営法人は、今までは全て社会福祉協議会へ委託しておりましたが、新たに愛宕福祉会も1つ運営していただけるということで、議会でも御審議をしているところです。以上となります。
小林補佐	4 その他 事務局から2点ございます。 1点目資料3につきましては、前回の審議会会議録でございます。もし発言の主旨等が異なり修正が必要な箇所がございましたら、介護保険係までご連絡くださいますようお願いいたします。修正期限は3月23日(火曜日)とさせていただきます。 2点目、次回の日程は新年度7月を予定しております。開催の1月前には、資料と共に通知しますので、よろしくお願いします。 最後に高齢福祉課長より挨拶申し上げます。
吉川課長	本日はどうもありがとうございました。 今年度は、高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画策定のため、5回審議会を開催させていただきました。

	5回ともコロナ渦であり、開催・参加が難しい中で、御審議いただき誠にありがとうございました。おかげ様で計画はほぼ固まっている状態です。皆様からいただきました御意見を参考に、最終的な計画を策定させていただきます。 4月からは新たな年度を迎えますが、市では本計画の他に、医療介護福祉が充実した島づくり、子育て支援、日本一の健康寿命を福祉の重点施策として事業展開をすることとしております。 今後とも、委員皆様の御理解と御協力をお願いしまして本年度最後の御礼のあいさつとさせていただきます。 本日はありがとうございました。
小林補佐	それでは、以上をもちまして、本日の会議を終了いたします。円滑な進行にご協力いただき、ありがとうございました。